




1 製造者情報および製品名

<p>製品名</p> <p>Mouse IgM-APC (Clone 11E10) Mouse IgG1-APC (Clone 15H6) Mouse IgG2a-APC (Clone HOPC-1) Mouse IgG2b-APC (Clone A-1) Mouse IgG3-APC (Clone B10) Mouse IgA-APC (Clone S107) Mouse F(ab')₂ IgG1-APC (Clone 15H6) Rat IgG1-APC (Clone KLH/G1-2-2) Rat IgG2a-APC (Clone KLH/G2a-1-1) Rat IgG2b-APC (Clone KLH/G2b-1-2)</p>	<p>文書番号 731578-75 AA 作成 (年/月/日) 2005/02/03</p>
<p>製品番号</p> <p>731578, 731586, 731594, 731602, 731610, 731617, 731653, 731660, 731667, 731674</p>	
<p>製品の使用</p> <p>研究用. 詳細は添付文書を参照してください。</p>	
<p>シリーズ名</p> <p>Cell Lab</p>	
<p>製造業者</p> <p>Beckman Coulter, Inc. 4300 Harbor Blvd. Fullerton, CA92835-3100, U.S.A. 用に製造</p>	
<p>販売業者および緊急時の連絡先</p> <p> ベックマン・コールター株式会社 東京都港区虎ノ門3-5-1 03-5404-8424</p>	

2 物質の特定

<p>危険有害成分:</p> <p>なし</p>

3 危険有害性の要約

<p>緊急時用の概要</p>	<p>青; 透明; 液体; 無臭 不燃性水溶液 EU、OSHAまたはWHMISの基準における危険有害物質には該当しません。 動物由来の物質を含有。</p>
----------------	--

<p>健康への影響の可能性</p>	<p>アジ化ナトリウムは重金属と化合して爆発性化合物を形成します。本品は、排水管にみられる鉛や銅に繰り返し触れると衝撃に敏感な化合物を蓄積することがあるアジ化<0.1% (w/w) を含有しています。</p>
-------------------	---

3 危険有害性の要約 (続き)

健康への潜在的影響について 本品は危険物としてのEU、OSHA または WHMISの基準に該当しません。

危険有害性の分類	EU: 適用外	WHMIS: 適用外	米国 OSHA: 適用外
ベックマン・コールター 安全基準	可燃性 (セクション V): 0 健康 (セクション XI): 1 反応性 (セクション X): 0 接触 (セクション VIII): 1		コード 0=無害 1=軽度 2=注意 3=重度

4 応急措置

吸入した場合	被災者を空気の新鮮な場所に移してください。呼吸が停止している場合は直ちに人工呼吸を行い医師の手当てを受けてください。
目に入った場合	もし本品が目に入った場合、緩やかな水道水で15分以上まぶたを開けて目を洗ってください。痛みや刺激が生じた場合は医師の手当てを受けてください。
皮膚についた場合	染された衣服は脱いでください。汚染されたと思われる箇所は十分な石鹸と水で洗い流してください。必要に応じ消毒薬を使用してください。
誤飲した場合	摂取した場合は水で口をよく洗ってください。刺激や不快感が生じた場合は医師の手当てを受けてください。

5 火災時の措置

引火点	適用外
燃焼限界	適用外
自己点火温度	適用外
消火剤	火元の周囲に適した消化剤を使用してください。
特別な火災および爆発の危険有害性	特になし
危険有害な燃焼生成物	本製品からは重大な危険性のある燃焼生成物は発生しません (水溶液)。
消火作業用保護具	消火作業員には自給式の呼吸装置を推奨します。

6 漏出時の措置

作業員の注意	本品は生物由来の物質を含有しています。清掃手順中は一般的な注意事項を守ってください。
流出および漏出時の措置	予防措置として、こぼした物質は漂白剤を水で1:10希釈した溶液で処理してください。処理した液を吸引し適切な廃棄用容器に入れてください。作業中は飛沫が生じないように注意してください。適用を受ける廃棄物処理基準に従ってください。
環境予防措置	漏出液を容器に回収し、他への流出を防いでください。

7 取扱い及び保管上の注意

取扱い	本品は感染の危険性があるものとして注意して取り扱ってください。本品を使用する際には一般的な注意事項に従ってください。
保管	禁忌物質から遠ざけてください。 品質を維持するため製品ラベルの記載内容に従い保存してください。

8 暴露防止措置

許容濃度	
米国 OSHA:	未設定
ACGIH:	未設定
DFG MAK:	未設定
設備対策	特に技術的な制御は必要ではありません。良好な通常の換気を使用してください。
呼吸用保護具	通常の状態本品を使用する場合には呼吸保護は必要ありません。
保護眼鏡	目に入らないように保護眼鏡を着用してください。
保護手袋/保護衣	皮膚に触れないようにラテックスまたはそれに相当する不透過性の手袋を着用してください。

9 物理/化学的性質

外観等	液体
色	青
透明度	透明
臭気	無臭
臭気の閾値	適用外
pH	≈ 7.4
沸点	情報なし
融点	情報なし
比重	≈ 1.1 @20°C
蒸気圧	情報なし
蒸気密度	情報なし
蒸発率	情報なし
溶解性	
水	混和
有機溶媒	情報なし

10 安定性及び反応性

安定性	常温常圧では安定です。
禁忌物質	強酸 強塩基 強酸化剤 金属および金属化合物 アジ化ナトリウムは重金属と化合して爆発性化合物を形成します。本品は、排水管にみられる鉛や銅に繰り返し触れると衝撃に敏感な化合物を蓄積することがあるアジ化 <0.1% (w/w) を含有しています。

10 安定性及び反応性 (続き)

分解による危険有害物質の生成	本製品からは重大な危険性のある分解生成物は発生しません (希水溶液)。
避けるべき条件	禁忌物質から遠ざけてください。

11 危険有害性情報

危険有害成分の毒性データ	適用外
被曝の主要経路	一般的には、吸引、誤飲および目／皮膚との接触があります。感染性物質に特有の経路としては、皮膚の刺傷、傷口、粘膜への接触およびエアロゾルの吸引が考えられません。
急性暴露による潜在的影響	本品は動物由来の物質を含有しているため感染の危険性があるものと考えてください。利用可能な文献の調査によれば、健康に危害を及ぼすものは確認されていません。
慢性暴露による潜在的影響	影響は急性暴露に対するものと同様です。
過度の被曝による症状	特有の症状は確認されていません
発癌性	ACGIH、IARC、NTP、OSHA または 67/548/EEC Annex I において、本品の成分は発癌物質として記載されていません。
その他の影響	特になし
暴露により悪化する症状	特になし

12 環境影響情報

環境毒性	情報なし
生分解性	情報なし
移動性	情報なし

13 廃棄上の注意

廃棄物	使用済み/未使用の廃棄物および汚染された包装は国や地方自治体の規定に従い廃棄してください。該当する条件が不明確な場合は当局に問い合わせてください。 アジ化ナトリウムは保存剤として用いられますが、金属製排水管内で爆発性化合物を生成することがあります。(NIOSH Bulletin: Explosive Azide Hazard (8/16/76))
-----	---

14 輸送上の注意

本品はICAO、IMDG、US DOT、欧州ADRまたはカナダTDGでの輸送上の規制はありません。

15 適用法令

米国連邦および州の規則	
SARA 313	アジ化ナトリウム is subject to reporting requirements of Section 313, Title III of SARA.
CERCLA RG's, 40 CFR 302.4	リン酸二ナトリウム is listed. アジ化ナトリウム is listed.
California Proposition 65	No ingredients listed

15 適用法令 (続き)

米国連邦および州の規則

Massachusetts MSL	サッカロース is listed. リン酸二ナトリウム is listed. アジ化ナトリウム is listed.
New Jersey Dept. of Health RTK List	リン酸二ナトリウム is listed. アジ化ナトリウム is listed.
Pennsylvania RTK	サッカロース is listed. リン酸二ナトリウム is listed. アジ化ナトリウム is listed.

EU ラベリング区分

製品は分類されていません。

カナダ

本品は危険物としてのWHMISの基準に該当しません。

PIN: 適用外

表示対象成分: アジ化ナトリウム

未知毒物の特性を有する成分: なし

16 その他の情報

詳細は最寄りのベックマン・コールター営業所までお問い合わせください。

Beckman Coulter社はここに記載した内容は有効かつ正確であると考えていますが、有効性、正確性、あるいは通用性を保証もしくは明言するものではありません。当社はこの内容または製品の使用に関し、法的責任もしくは他のいかなる責任も負うものではありません。危険有害物質の廃棄は地域ごとの法律、規則により規制されることがあります。